



## ORTHO P.A.S. SYSTEM

# ORTHO P.A.S.

## オーソパス システム

Orthopaedic Post-operative Autotransfusion System

術後回収式 自己血輸血装置

### オーソパスシステム 術後回収式 自己血輸血装置

品名	仕様	サイズ	カタログ番号
オーソパス*1)	単体		EU3183
PVC ドレーンチューブ*2)	3.2mm	3.2mm×130cm	PVL32
	4.7mm	4.7mm×130cm	PVL47
シリコンドレーンチューブ*2)	4.0mm	4.0mm×10mm 3/4 穴	SF410
輸血フィルター	マイクロアグリゲートフィルター*3)	40ミクロン	EU3079

品名	仕様	カタログ番号
マイクロ・バキューム・ジェネレーター*4)	4プログラム	EU3219
マイクロ・バキューム・ジェネレーター*4)	2プログラム	EU3797
オーソパスマニュアルポンプ II		EU3855

\*1) 印：販売名：自己血液回収セット オーソパス 医療機器認証番号：21100BZY00442000

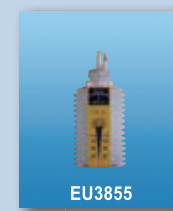
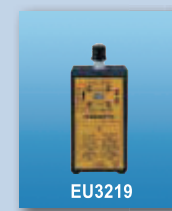
\*2) 印：販売名：ドレーンシステム 医療機器認証番号：21300BZY00522000

\*3) 印：販売名：ユーロセット輸血フィルターセット 医療機器認証番号：21400BZY00188000

\*4) 印：販売名：マイクロ・バキューム・ジェネレーター 医療機器承認番号：21100BZY00441000

### マイクロ・バキューム・ジェネレーター仕様

一般電源使用時	電圧	100V
	周波数	50/60Hz
	電源入力	23VA
バッテリー駆動時	電圧	12V(4プログラム) 9V (2プログラム)
	電池の消費量	400mA
	バッテリー充電時間	20±5℃で12~24時間
	バッテリー使用時間	約6時間
乾電池使用時	電圧	1.5V × 2 (2プログラム対応)



### 使用上の注意事項

- 返血は術後6時間以内に終了してください。
- 返血の際は40ミクロンのマイクロ・アグリゲートフィルターをご使用ください。
- 抗凝固剤は特に必要ありません。
- 本製品は再使用再滅菌をしないでください。
- 返血バッグに回収した血液は保存して使用することは出来ません。

# Orthopaedic Post-operative Autotransfusion System **ORTHO P.A.S.**

より確かな安定性と、コストパフォーマンスを追求したシステムです。

## ORTHO P.A.S. オーソパス システム

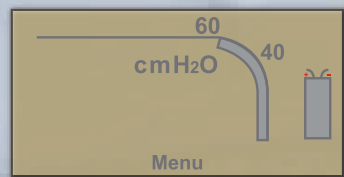
Orthopaedic Post-operative Autotransfusion System  
術後回収式 自己血輸血装置

自己血液回収セット オーソパス  
マイクロ・バキューム・ジェネレーター

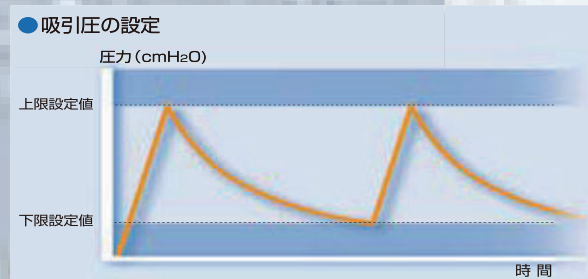


オーソパスシステムは整形外科手術後の術創より、自己血液を回収、返血する為に開発されました。

- オーソパスシステムはディスプレイキットである自己血液回収セット オーソパスと充電可能なマイクロ・バキューム・ジェネレーターにより構成されます。
- マイクロ・バキューム・ジェネレーターの最大陰圧は、15~120cm H<sub>2</sub>Oの範囲で設定可能です。  
ΔP(最大設定陰圧と最低設定陰圧の差)は、5cmH<sub>2</sub>O~110cmの範囲で設定可能です。  
陰圧は、上限設定値と下限設定値を繰り返す事で維持されます。

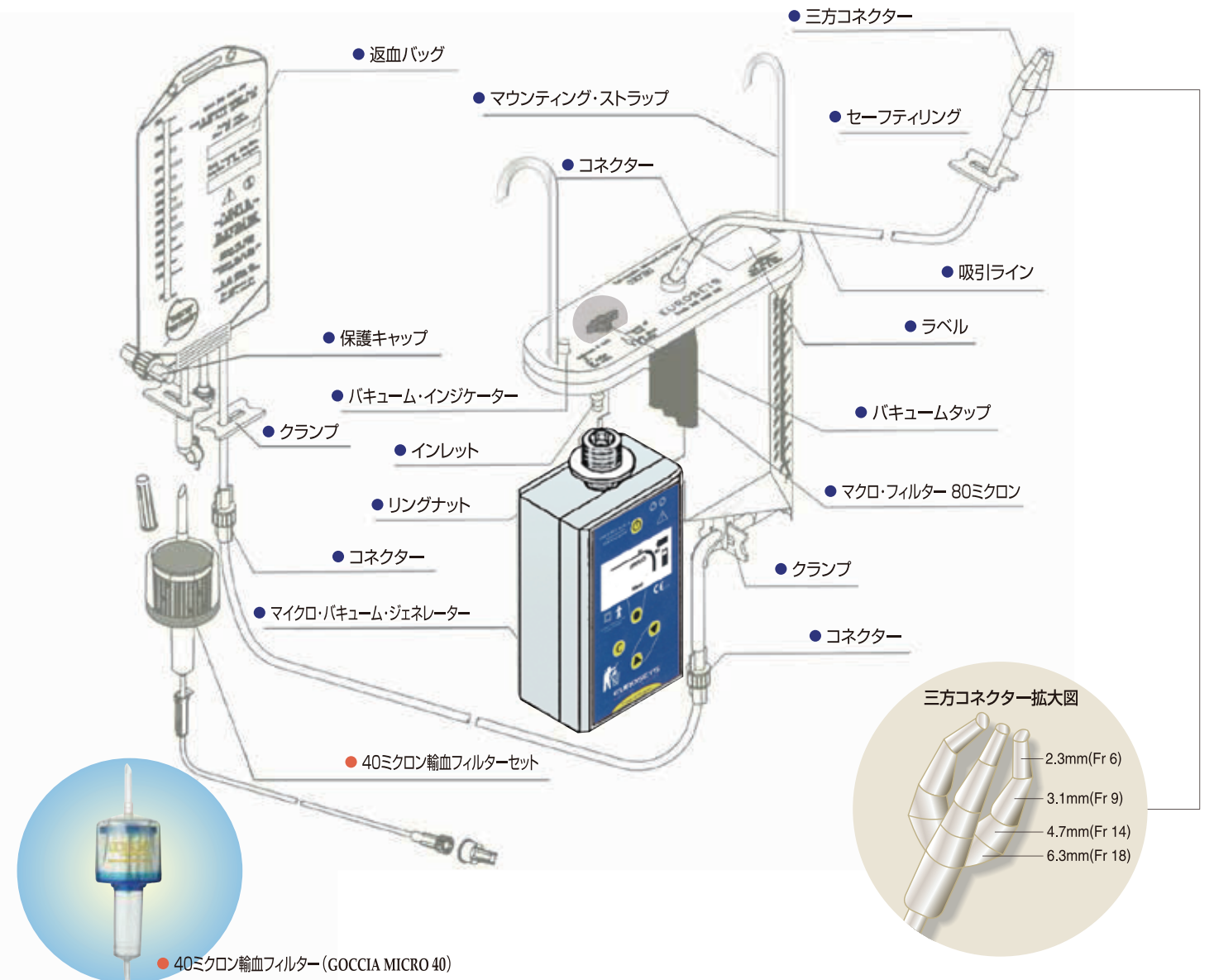


【基本設定の場合】  
ΔP:20cmH<sub>2</sub>O  
5cmH<sub>2</sub>O 刻みで変更可能  
吸引圧単位:cmH<sub>2</sub>O



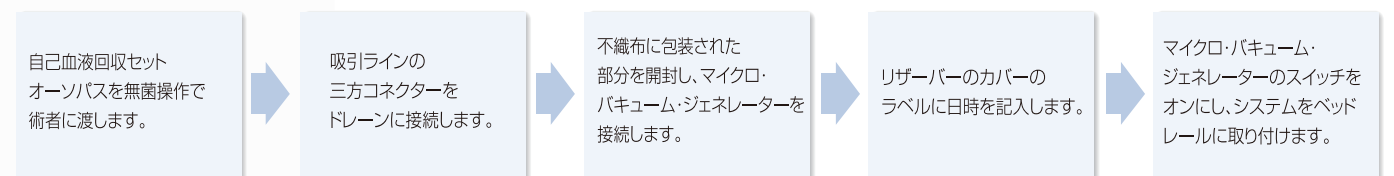
- バクテリア・フィルターを装備していますので、不潔なエアやウイルス、バクテリアによる回収血液の汚染を防いでいます。
- 閉鎖回路テクニックを使って回収血を直接的に返血できます。
- 血液を回収中に吸引を一時的に中止し、リザーバーに貯まった血液を返血バッグに移して輸血することも可能です。この方法を使用するとオーソパスは吸引ラインから返血バッグまで完全閉鎖回路となり、コネクター接続時の汚染リスクも減少します。
- リザーバー内の80ミクロンのマクロ・フィルターは回収血液に含まれる凝集塊を取り除きます、また返血時の40ミクロンのマイクロ・アグリゲート・フィルターと組み合わせることで肺栓塞の危険が少なくなりました。
- このオーソパスシステムは再使用できる部分とディスプレイ部分で構成され、非常に合理的で、廃棄物も少なく環境に優しいシステムとなっています。

※ バッテリーレベル低下時には充電器と接続して使用できます。



### 使用手順

#### ● セットアップ/血液回収



#### ● 返血

